ウィーン国立歌劇場日本公演記念講演会

日本モーツァルト協会 ・ 日本リヒャルト・シュトラウス協会 共催

「フィガロの結婚」と「ばらの騎士」

Richard Strauss Gesellschaft Japan

講師：広瀬 大介 氏

【内容】

今秋、ウィーン国立歌劇場が、モーツァルトとリヒャルト・シュトラウスの代表作を携え、９年ぶりの来日公演を果たします。相通ずる要素の多いこの２作品に登場する「ふたりの貴婦人」を中心に据えつつ、シュトラウスはモーツァルトから何を学び、何を伝えようとしたのか、両者の音楽を通じてあらためて考えていきたいと思います。

【プロフィール】

音楽学、音楽評論。1973 年生まれ。青山学院大学教授。日本リヒャルト・シュトラウス協会常務理事・事務局長。著書に『オペラ対訳×分析ハンドブック シュトラウス／楽劇 ばらの騎士』(2024)、『同エレクトラ』(2023)、『同サロメ』(2022、以上アルテスパブリッシング) など。『レコード芸術』など各種音楽媒体での評論活動のほか、NHK ラジオへの出演、演奏会等曲目解説の執筆、オペラ公演・映像の字幕・対訳などを多数手がける。

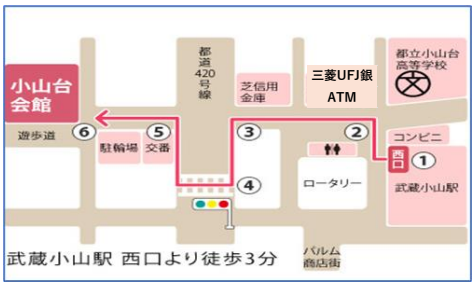
2025 年 9 月 30 日(火)

時間 19:00～20:30 (開場 18:30)

会場 小山台会館３階大ホール

（東急目黒線 武蔵小山駅下車）

品川区小山 4-11-12 TEL:03-5721-6171



アクセスマップ

会費：日本リヒャルト・シュトラウス協会会員:無料／日本モーツァルト協会会員:1,500 円／一般:2,000 円

（日本モーツァルト愛好会、モーツァルティアン・フェラインの会員は 1,500 円）

お申込み：いずれかの協会事務局に予め電話・E メールのいずれかの方法でお申込みください。

日本モーツァルト協会　TEL:03-5467-0626　info@mozart.or.jp

日本リヒャルト・シュトラウス協会　TEL:03-3582-1266　japanrs@tkk.att.ne.jp